

開館カレンダー

休館日

2024年11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11/24(日)のわ・わ・わぼっとでおはなし会は、かたらいが全館清掃で休館のため休止します。

2024年12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12/29(日)のわ・わ・わぼっとでおはなし会は、年末休館のため22日(日)に実施します。

- **あんころもち**
対象:0〜3才
日時:毎週 火曜日 14時〜
会場:図書館 おはなしの部屋
- **土曜日のおはなし会**
対象:3才〜
日時:毎週 土曜日 14時〜
会場:図書館 おはなしの部屋
- ♡

わ・わ・わぼっとでおはなし会
対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時〜
最終 日曜日 11時〜
会場:子育て支援センター

学芸部だより No.16

開通記念
(上古校区)



昭和24年(1949)8月に発生したジュディス台風(台風9号)は、九州各地に甚大な被害をもたらしました。古枝を貫流する浜川も洪水を引き起こし、各所で道路・橋梁を寸断しました。
この災害の記憶を後世に伝えるため、上古校区民が建てたのが浜川の河畔にある「開通記念」碑です。表には題字が書かれ、台座に碑文が刻まれています。碑文の下部は劣化による剥落が生じ、多くの文字が失われています。
上古枝橋は、昭和22年に上古校区の集落と開拓地を結ぶ橋梁として架けられました。架設当時は木橋でしたが、ジュディス台風に伴う洪水で流失してしまいます。村内に深刻な被害を受けた古枝村は、ただちに水害対策委員会を立ち上げ、復旧の促進を図ります。上古枝橋も水害対策として鉄筋コンクリートで再建されました。「開通記念」碑は昭和25年に上古枝橋再建を記念して建てられました。



この一行に 逢いにきた

2024・第78回 読書週間
10/27 ~ 11/9



司書のひとりごと…
すっかり日が落ちるのも早くなってきましたね。
みなさますでにお気づきかもしれませんが、図書館内の照明がすべてLEDになりました。とても明るくなり、より快適に過ごすことができます。
また、11月2日(土)からは「本をゆずる市」も始まります。毎回たくさんの方が参加され、ホクホク顔で本をもらっていかれます。
ぜひ、みなさま図書館に足をお運びください。 < K >

鹿島市民図書館だより
みんと



- 「本のポスト」のルール変更のお知らせ
- 館長コラム
- イベント報告
- 子ども図書館サポーター活動報告②
- 特別整理期間終了!
- 学芸部だより No.16

2024年11月 275号

「本のポスト」のルール変更のお知らせ

みなさまからの要望や、県内図書館の状況を参考に検討した結果、2024年10月5日から、「本のポスト」に雑誌を返却できるようにルールを変更しました。図書館が閉まっている時は、ぜひご利用ください。

「本のポスト」OK



本雑誌 **NEW!**

「本のポスト」NG

CD・DVD・ビデオ CD・DVD 付の本
大型絵本・紙芝居・IP ロシアター・パ 初シアター
赤ちゃん/1〜2才絵本セット
他館から相互貸借で借りた本
汚れ・破れのあるもの

…館長コラム「 守りたいもの 」…

文化の日の前後2週間の「読書週間」では、シンボルマークに「フクロウ」を使っています。
この由来は、ギリシャ神話も関係しています。古代のギリシャでは、フクロウは、知恵・学芸・工芸を司る女神アテナの使者でした。古代のギリシャ人たちが知恵の象徴として大切にしていたといわれるフクロウ、そして、森の奥で、静かに瞑想にふけるフクロウの姿が、シンボルマークに最もふさわしいものとして、読書週間を主催している団体で採用されました。

フクロウに関する神話や言い伝えは、ギリシャだけでなく色々な国々に残されていて、日本にも存在しています。特にアイヌの人々は、シマフクロウを“カムイ(神)”とあがめていて、次のようなアイヌ伝説が今も残っている地域があります。

ある日、天の国にいる雷神の妹が地上に降り立ったところ、どの村にも食べ物が無くて、人々が飢えに苦しんでいました。これを知った兄の雷神が、聖なる柳の木のある川のほとりの神の国に知らせたところ、フクロウの女神が柳の枝を杖にして駆けつけました。そして神々が相談をして、柳の葉をススハム(日本固有のシシャモ[漢字:柳葉魚])として命を与えて川に流し、村人を飢えから救ったというものです。

このほか、文字のなかったアイヌ民族の口承文芸である叙事詩をまとめた「アイヌ神謡集」の中にもフクロウの神が登場します。1923年(大正12年)に出版されたこの文献は、和人(アイヌ以外の日本人)による過酷な先住民政策のために、大正時代には風前の灯火となっていたアイヌ文化を存続させ、民族の誇りを取り戻す転機となったといわれています。連綿と続く文化の大切さに気付かされた出来事です。

周りを見渡せば色々な文化がありますが、この2週間は、手近なところで、文化勲章受章者となった落語家の名作に触れたいと思います。話の中には、子どもたちに大人気のロングセラー絵本の題材となった演目もあり、楽しみです。



鹿島市民図書館長 市坪 秀明

鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団

〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1 TEL : (0954) 63 - 4343 FAX : (0954) 63 - 2217
鹿島市生涯学習センター エイブル
<https://www.library.city.kashima.saga.jp> 2024年10月25日発行

④ みんなで 育てる 楽しい「みんと」 みんなの「みん」は 鹿島市民の「みん」 みんなの「と」は 図書館の「と」 ①

新着図書案内



毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪

『野菜づくり超入門 秋冬&春準備編』

藤田 智／著 NHK 出版

収穫や冬越し野菜の栽培など、夏の終わりから秋は、家庭菜園にとって最も楽しい季節。「NHK 趣味の園芸 やさいの時間」でおなじみの著者が、はじめてでも失敗しない野菜づくりの知識や技術を紹介します。



『自然のふしぎを解明！超入門「地理」ペディア』

地理おた部／著 ベレ出版



地理がわかれば、自然現象のしくみがみえ、防災にも役立つ！高校で地理を教えている現役教師を含む地理おた部（高校地理お助け部）が、高校地理を写真やイラストでわかりやすく楽しく解説した本です。

『Z世代が辞めたい会社』

退職代行モーリ／著 repicbook

18～28歳（Z世代）の早期離職が増えています。職場では明かせない退職の理由も、第三者になら言える…。退職代行者だからこそ知り得た本音と事例から、Z世代が辞めたいと思う企業の特徴や、その改善点などを解説します。



『たぶん世界一面白い数学 上巻』

ソウ／著 本丸 諒／協力 Gakken



学生時代、数学の先生の説明が意味不明な呪文にしか聞こえなかったあなたへ。中学数学の内容がギャグマンガになったこの本を読めば、数学に対するマイナスの印象がプラスになるかも！？1話1話が短いので気軽に学べます。

『ニッポン茶室ジャーニー』

藤森 照信／著 淡文社

日本にしか存在しない、お茶をのむだけの建物「茶室」。建築史研究家とお茶好きモデルが、各地の「文化遺産級」茶室を訪問し紹介します。外観からにじり口、畳などの調度のたたずまいまでじっくり味わい尽くした本です。



イベント報告

気軽にニュースポーツ体験(9/14)

当日は子どもから高齢の方まで91人の参加があり、3種類のニュースポーツを楽しんでいきました。やり方については、鹿島市レクリエーション協会の山口清美さんに説明していただきました。参加賞として、鹿島市や佐賀県から提供いただいた国スポシールなどをプレゼントしました♪



バグー



スカットボール



キャッチング・ザ・スティック

この秋開催された国スポ・全障スポ。図書館では、スポーツ関連の本を集めたコーナーや、懐かしい若楠国体についての新聞記事や関連本の展示コーナーを設けました。若楠国体の思い出をおはなししてくださる方もいらっしゃいました♡



西部中学校職場体験(9/12・13)

西部中学校2年生の4人が職場体験に来てくれました。普段目に見えない仕事がたくさんあることに驚いていました。



拡大読書器の説明



新しく届いた本の受入作業

みどり園図書館見学(9/25)

5才児さんが図書館見学に来てくれました！職員の説明や絵本の読み語りを、みんなワクワクした表情で聞いてくれました♡



子ども図書館サポーター活動報告②

夏休み明けの9/16に、第4回活動を行いました。今回は、おすすめ本を選んで、POPを書いてもらいました。そのあと、本の修理と貸出・返却作業をしました。秋・冬は活動が目白押しです。みんなよろしくね！



特別整理期間終了！

9/30～10/4、約19万冊の図書館資料のバーコードを一つ一つ機械で読み込んでいく点検作業と、館内機器の整備・修繕を行いました。一部の棚では、使いやすいように本の並びを変更しています。これからも、心地よい図書館づくりを目指していきます！



読み逃しがないよう丁寧に作業していきます。ずっと同じ姿勢をしているので、多くの職員が筋肉痛になります(>_<)



図鑑など大きい本の重みで棚板が少し曲がっていた児童4類(自然科学)棚は、本の並びが大きく変わりました。